

著作権確認書

日本行動分析学会 御中

年 月 日

日本行動分析学会第24回年次大会発表論文集(2006)に掲載される論文の著作権に関し、複製権・公衆送信権等の財産的権利が日本行動分析学会に帰属することを確認いたします。

著者名(連名発表者を含む):

発表の題目:

署名または記名捺印

連名発表の場合は、全員の署名または記名捺印をお願いします。なお、複写した用紙に各人で署名したものをまとめて送付いただいても構いません。

=====

研究倫理誓約書

日本行動分析学会 御中

年 月 日

日本行動分析学会第24回年次大会における研究発表に関して、以下の事項を了解し、倫理綱領を遵守することを誓約します。

研究発表における倫理問題の発生の予防について

日本行動分析学会倫理委員会

年次大会の発表者は、日本行動分析学会倫理綱領(学会ホームページ: <http://www.j-aba.jp/ethics/ethcode.html>)を遵守して下さい。特に、下記の条文について再確認して下さい。

<対象者やクライアントの個人的権利について>

倫理綱領 .(2)[対象者の自由の保証] 対象者が研究への参加を辞退したり、中断したりする自由をもっていることを尊重すること。特に、プライバシーにかかわる研究の場合には、研究者はできるかぎり対象となる人間に研究の内容について説明し、同意を得ること。

倫理綱領 .(4)[クライアントの同意] クライアントが治療や研究への参加に同意を与える場合は、正しい情報(介入の性質と目標・辞退する自由・予想される利益と損失・複数の介入選択肢)が与えられ、強制のない事態での意志決定が保証され、かつ関連する情報を理解し判断する能力があることが証明されることが望ましい。

<データの公表について>

倫理綱領 .(1)[資料の秘密保護] 得られた研究対象者やクライアントの個人的な資料については厳重に保管し、秘密保護の責任をもつこと。また公表する必要がある場合には、対象者やクライアントまたは法的保護責任者の同意を得ること。

署名または記名捺印

連名発表の場合は、全員の署名または記名捺印をお願いします。なお、複写した用紙に各人で署名したものをまとめて送付いただいても構いません。